



4 Rで ごみの排出量削減を！！①

鳥取県及び県内市町村では、ごみの排出量削減のため
4 R活動を推進しています。

4 Rとは、『リフューズ・リデュース・リユース・リサイクル』の4つの頭文字からできた言葉で、その内容は

- ・最初のR **リフューズ** (Refuse ; 断る)
不要なものは断り、ごみを発生させない
- ・2番目のR **リデュース** (Reduce ; ごみを減らす)
ごみにならないように工夫して減らす
- ・3番目のR **リユース** (Reuse ; 再使用)
できるだけ繰り返し使って使う、修理・修繕して使う
- ・最後のR **リサイクル** (Recycle ; 再資源化)
使い終わったものを「ごみ」ではなく、「資源」として使う

4 Rの具体的活動

最初のR : **リフューズ** (不要なものを断る)

不要なものは断って、ごみが発生しないようにしましょう。
具体的には、

①できるだけ簡易包装の物を買う。

- 家庭ごみの容積の6割が容器包装です。
簡易包装の物を購入することでごみの発生を抑え、体積を減らすことができます。

②レジ袋はもらわない。

- マイバックを活用して、不要なレジ袋は断りましょう。

③割り箸やスプーンをもらわない。

- マイ箸・マイスプーンを使いましょう
日本人は割りばしを、年間約200膳使用しているといわれています。



※次号は2番目のR **リデュース**を紹介します。

◆問い合わせ先

住民生活課
☎0859-54-5210

大人向けタブレット入門講習・基礎講習

11月18日(水) / 田舎暮らし入門住宅「のまど間」(大山町門前56-2)

入門講習 17時30分～19時

*タブレット初心者を対象とした内容です。(定員10人)

基礎講習～フェイスブック編～ 19時30分～21時

*入門講習を受講された方が対象。一緒にフェイスブックを使ってみましょう。(定員10人) (会費500円)

★出張講座も承ります！お気軽に相談ください。

◆申込み・問い合わせ先
企画情報課未来づくり戦略室
(小谷・藪田)
080-2942-6517